

第4次日野市農業振興計画 ・前期アクションプラン【概要版】

— みんなの個性が輝く新時代の農業へ —

計画策定の趣旨

- ・「日野市農業基本条例」に基づく農業振興計画
都市農業振興基本法における地方自治体の地方計画を兼ねる
- ・日野市が目指す農業振興の方向性と今後の施策展開を示す
- ・計画期間は令和6年度～令和15年度の10年間
- ・都市農業を取り巻く社会変化を踏まえ、第3次計画を見直し
 - 都市農業振興基本法の制定等の法整備
都市農地は「あるべきもの」へ
 - 不安定な社会情勢を受けた物価の高騰
 - 気候変動の影響、みどりの食料システム法の制定



「農の学校」実習の様子

策定スケジュール

市民農園使用者アンケート	R4.12～R5.1
計画策定に向けた市民アンケート	R5.4
農業者アンケート	R5.4
農業懇談会から提言	R5.5
計画策定委員会(計7回)	R5.5.18～R6.1.30
認定農業者ヒアリング	R5.7～12
パブリックコメント	R5.12.11～R6.1.15



若手農業者による即売会

本計画の構成

詳細は本編をご覧ください

1章 計画策定の趣旨

計画策定の目的、位置づけ、計画期間 ほか

2章 日野の農業の現状と課題

社会を取り巻く変化、日野の農業の現状、課題 ほか

3章 日野の農業の振興目標に向けた3本の柱と施策方向

農業振興目標、10年後の日野の農業の姿、農業振興施策の3本の柱

4章 振興目標の実現に向けて【前期アクションプラン】

1. 日野らしい農業経営、2. 市民の暮らしとつながる農業、3. 持続的な地域循環

5章 推進体制と役割

計画の推進体制、各主体の役割 ほか

現状と課題

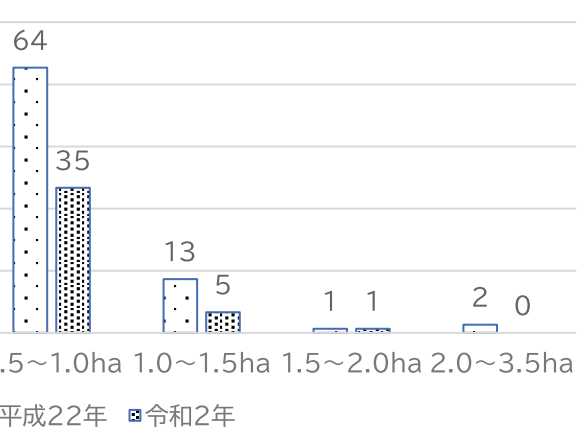
認定農業者等の数の推移 単位:人

R1	R2	R3	R4
50	50	51	52
2	2	2	2



施設栽培の様子

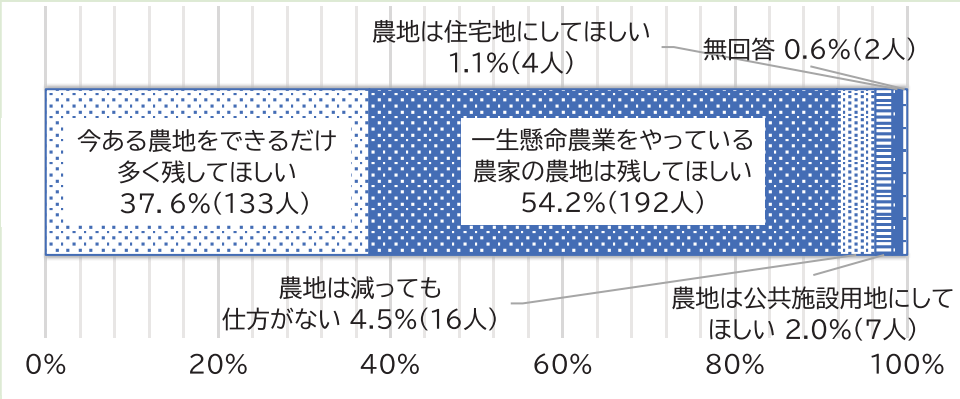
経営耕地面積の規模別の販売農家数の比較 単位:経営体



(年)

市民の農業に対する考え

農地を残すことに対する市民の考え(R5市民アンケートから)



日野の農業に期待すること(R5市民アンケートから)

- 身近で地元農産物が買える 70.1%
- 学校給食への日野産野菜の供給 47.7%
- 農業体験などを通じた食育 41.0%
- うるおいのある環境 34.2% など

課題

- 農業収入の向上と担い手の確保
- 農地の保全
- 地産地消の推進と市民の理解促進

農業振興目標と主な取組み

新時代の農業へ

多様な農業経営が営まれている
様々な主体による連携のもと、それ
ながら共に新たな都市農業を創る

経営
つながる農業
循環

支援【継続】
ブランディング【新規】
荷の奨励【継続】
する農業者への運搬支援【拡充】
民農園の開設【新規】
養成講座「農の学校」の運営【継続】
取組みの拡大【拡充】
チップ、家畜ふん等を利用した循環型農業
の公有地化の検討【新規】

農地面積と経営耕地面積(販売農家)の推移及び目標値 単位:ha

区分	H22	H27	R2	推計値 R15	目標値 R15
農地面積	193	157	139	88	93
経営耕地面積	93	76	56	27	28

農地面積:面積調査(農林水産省)

経営耕地面積:農林業センサス(2005年~2020年)

農地区別経営耕地面積の推移及び目標値 単位:ha

区分	H22	H27	R2	推計値 R15	目標値 R15
水田	18	10	4	1.5	2
畑	54	48	37	20.5	22
樹園地	24	20	16	9	10
計	96	78	58	31	34

資料:農林業センサス(2005年~2020年)

注:端数処理の関係で合計が合わない箇所がある

第4次日野市農業振興計画・前期アクションプラン(体系図)

振興施策

個別のアクションプラン

目標

みんなの個性が輝く新時代の農業へ

1. 日野らしい 農業経営

- (1)農業を憧れる職業にしよう
111:認定農業者への支援【継続】
112:家族経営協定経営体の拡大【継続】
113:認定新規就農者への支援【継続】
114:若手農業者への支援【継続】
115:女性農業者への支援【拡充】
116:農業者の出産・育児・介護環境の改善【新規】
117:農業者が開設する農業体験農園の整備の推進【継続】

- (2)日野の農産物の付加価値の向上
121:日野産農産物のブランディング【新規】
122:魅力的な加工品の開発支援【継続】
123:日野市ゆかりの農産物の種の保存(東光寺大根、平山陸稻)【継続】
(3)スマート農業や栽培技術の向上
131:農作業の効率化や新しい栽培技術導入の取り組みへの支援【拡充】

2. 市民の暮らし とつながる農業

- (1)食育の推進
211:学校給食供給用農地の確保【拡充】
212:学校給食への出荷の奨励【継続】
213:学校給食に出荷する農業者への運搬支援【拡充】
214:学校給食への日野産農産物の安定した供給と品質の維持【拡充】
215:七ツ塚ファーマーズセンターを拠点とした農業体験イベントの開催【拡充】
216:農業者や市内団体による農業イベントの開催支援【継続】
217:小学校での農業体験授業の実施【継続】
218:中央公民館での「田んぼの学校」の開催【継続】

- (2)農地の多面的機能の発揮
221:防災協力農地の協定締結及び周知【拡充】
222:防災兼用農業用井戸の設置支援【拡充】
223:市民団体と連携したコミュニティ農園の展開【新規】
224:交流型(市営)市民農園の開設【新規】
(3)市民が支える農業
231:都市農業シンポジウムの開催【継続】
232:援農ボランティア養成講座「農の学校」の運営【継続】
233:援農ボランティアの活用【継続】

3. 持続的な 地域循環

- (1)地産地消と地域循環の推進
311:七ツ塚ファーマーズセンターの「農の拠点」機能の強化【拡充】
312:学校給食供給農家数の確保【継続】
313:日野産農産物共同直売所の運営【新規】
314:日野産農産物活用店舗の拡大【拡充】
315:農福連携の推進【拡充】
(2)環境に配慮した農業の推進
321:環境負荷低減の取り組みの拡大【拡充】
322:環境に配慮した設備の導入支援【拡充】
323:落ち葉や剪定枝チップ、家畜ふん等を利用した循環型農業の推進【拡充】

- (3)農地や用水の保全
331:農地の貸借の支援【拡充】
332:農地(生産緑地)の公有地化の検討【新規】
333:市民ボランティアによる水田の保全【継続】
334:学校給食における積極的な日野産米の活用【継続】
335:地域による用水の維持管理【継続】
336:水路の環境学習(小中学校での出前講座等)の実施【継続】